※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現①	単位数	２	年次	２～４
使用教科書	国語表現　改訂版　（大修館書店）						
副教材等	国語表現　【改訂版】基礎練習ノート　大修館書店						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てよう。俳句、短歌、詩歌、小説、意見文を創作して、自分の作品をデコレーションして展示することで、お互いの作品を評価し合い、楽しみながら学びあう。

２　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	作品の推敲が重ねられ、完成度の高い作品が出来上がるまで、調査し、思考を練り直した跡が見られる。	場面にふさわしい言葉遣いを考える。質問に対して、具体的で説得力のある答え方をする。建設的な質問の仕方を理解する。	わかりやすい文、整った文を書くために大切なことを理解する。接続表現に工夫して構成を作り文章を書く。		接続表現・同音異義語・同君異義語・あいまいな文・長すぎる文・読点・敬語・短歌・俳句の基本的な約束事の知識を理解する。原稿用紙の使い方、推敲の観点を理解する。
評価方法	作品	ワークシート 小テスト 定期テスト 実演	ワークシート 作品		ワークシート 作品 小テスト 定期テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
4月～5月	1 書いて伝える	1　整った文を書く	○		○		○	a:整った文を書くために大切なことを理解しようとしてワークシートの解答をみて、訂正した。 c:ワークシートを完成させた。 e: 主述の関係、副詞の呼応、文末表現の統一、話し言葉と書き言葉の違いなど、整った文を書くために大切なことを理解できている。	a:ワークシート c:小テスト e:定期テスト
5月	3 自己PRと面接	5　面接にチャレンジ	○	○			○	a: 適切な言葉遣いや態度で面接の受け答えをし、質問に対して、具体的で説得力のある答え方をしようとして、チャレンジを重ねている。 b: 場面にふさわしい言葉遣いを考えて模擬面接で応答できる。 e:敬語の３種類についての知識を理解できている。	a:ワークシート b:模擬面接 e:小テスト及び定期テスト
6月	1 書いて伝える	2　わかりやすい文を書く	○		○		○	a:わかりやすい文を書くために大切なことを理解しようとして、訂正を重ねられた。 ｃ: 長すぎる文を避け、わかりやすい文にする方法を理解して、ワークシートを完成した。 ｅ：読点を適切に打ち、あいまいな文を避けることの大切さを理解する。	a:ワークシート c:小テスト e:定期テスト
7月	1 書いて伝える	3　文のつなぎ方	○		○		○	a:接続表現の種類と働きを理解し、文脈による文のつながりを理解しようとして、訂正を重ねられた。 ｃ：接続表現の種類と働きを理解し、文脈による文のつながりを理解しようとして、ワークシートの課題を完成させた。 ｅ：接続表現の種類と働きについての知識を得ている。	a:ワークシート c:小テスト e:定期テスト
7月	2 小論文・レポート入門	1　小論文とは何か	○		○		○	a:小論文の基本的な書き方を理解しようとして何度も推敲している。 ｃ：意見文を、筋道を立てて書く。 ｅ：小論文の基本的な書き方、構成の作り方、原稿用紙の使い方や推敲の観点を理解する。	a:ワークシート c:作品 e:小テスト及び定期テスト
9月	2 小論文・レポート入門	2　反論を想定して書く	○		○		○	ａ：自分の意見とは対立する意見を考慮しながら書くことの意味を理解しようとしている。 ｃ：反論を想定して書く構成を理解し、それに沿って小論文を書く。 ｅ：理由や根拠の取捨選択において、有効な方法、意見を明確にするための有効な方法についての知識を得る。	a:ワークシート b:作品 e:小テスト及び定期テスト
9月	第二部	2　詩歌を楽しむ	○		○		○	a:創作の楽しさを理解して、何度も作品を推敲している。 c:切れ字、季語等の約束事や、５Ｗ１Ｈなどの展開・構成を考えて、創作できる。 e:俳句・短歌の基本的な約束事を理解する。	a:作品 c:ワークシート e:小テスト及び定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。